

車座会議報告書

総務文教常任委員長 山崎 篤史

7月28日に縁むすびの会の7名の皆さんと意見交換会を行わせていただきました。

- 討議テーマ
- ①団体が抱える課題と活性化策について
 - ②議員のなり手不足の解消について
 - ③町行政や議会に対しての要望について

団体が抱える課題については会員の減少や役員の高齢化が進んでいるという意見が多く出ました。活性化策については地域おこし協力隊の方にイベント等のお手伝いをさせていただき、若い力で会を盛り上げてほしい。また、結婚された方が町内で住む場合に町から何か特典をつけてはどうかという意見をいただきました。やはり、子どもの頃から晩婚化によるリスクを教えるのも大事であると思いました。

町行政や議会に対する要望については、議会でのやりとりをもう少し分かりやすい言葉で話してほしい。また、広報なかの字が小さくて読みにくいのもっと住民が目を引きやすいものに工夫してほしい。また、公用車の点検や管理をきちんとしてほしいという要望をいただきました。

縁むすびの会の皆さんが少しでも那賀町の人口減を食い止めるために出会いの場を提供し、地道な努力をされていることは地方創生の原点であると感じました。

議会としましても行政側と十分協議をし、これからも縁むすびの会が長く続けていけるような支援を考えていきたいと思えます。

私たち議会は、今後も引き続き各種団体の方々や地域の皆さんとの意見交換会を実施したいと考えておりますので、意見交換を希望される団体・地域の皆さんは、遠慮無くお近くの議員または議会事務局までお申し付けください。ご連絡をお待ちしております。

